

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	65%	自校A B層の割合	50%
令和5年度の成果	自校A B層の割合	51.9%	自校A B層の割合	51.8%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> 教科担任制を推進する 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 東京ベーシックドリルの診断テストを年4回実施する。 朝読書の年間23時間以上を必ず実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「えどダブルール」と「SNS学校ルール」を徹底する。 家庭学習を確実に実施する。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> 「めあて」→「振り返り」ができるように、ノート指導の工夫や、ICT機器の活用をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後補習への参加を促し、事業者と連携して進める。 ドリルパークでの復習を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の質と量を児童や家庭と相談する。 個人面談や保護者会等で学習状況を伝える等連携を図る。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価アンケート（児童用） ①「学校の授業は分かりやすいですか」 ②「授業では、自分の考えを伝えたり、先生の話や友達の考えを聞いたりすることができていますか。」 共に肯定的な割合80%以上	<ul style="list-style-type: none"> 東京ベーシックドリルの診断テスト7割達成者80%以上 全国学力調査「授業の内容は分かりますか」肯定的な回答80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査「授業時間以外の勉強時間」1時間以上の回答割合80%以上 学校評価アンケート（児童用）「タブレットやスマートフォンなどの利用では、学校やおうちで決められたルールを守っていますか。」肯定的な回答80%以上